

村づくりりに貢献しています

平成25年度

各種団体決算報告

スポーツ、福祉、交通安全、衛生それぞれの分野で私たちの暮らしをサポートし、村づくりりに貢献している4団体の平成25年度決算がこのほどまとまりました。

社会福祉協議会



「地域福祉の推進を図ること」を目的として、さまざまなきめ細かいサービスを提供している榛東村社会福祉協議会。

5月23日に開催された評議員会において、平成25年度の事業報告および収支決算が承認されましたので、その概要を紹介いたします。

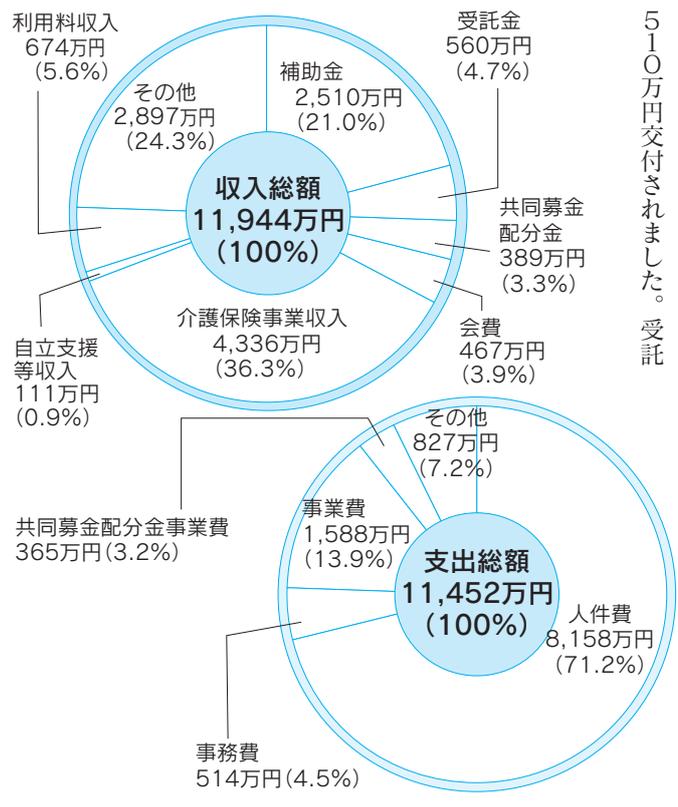
社会福祉協議会は、一般会計、高齢者能力活用センター特別会計、ふれあい館特別会計、福祉センター特別会計の4つの会計により運営されています。

以下、それぞれの会計の決算の概要をお知らせします。

▼一般会計

一般会計の収入総額は1億1,944万円、支出総額は1億1,452万円です。収入の中の補助金は、村から2,510万円交付されました。受託

金560万円は、村支出の一人暮らし老人などへのサービス事業受託金が大部分を占めていて、共同募金配分金収入は389万円です。



また、要支援者および要介護者に居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業などを行う介護保険事業収入が4,336万円、利用料収入が674万円でした。

次に支出として、人件費が8,158万円、事務費が514万円、災害時要援護者支援事業などの事業費が1,588万円となっています。

また、老人福祉活動事業や生活支援事業などを行う共同募金配分金事業費が365万円となっています。

なお、収入総額と支出総額の差額492万円は次年度に繰り越されます。

▼高齢者能力活用 センター特別会計

平成9年4月1日に開設された同センターの主な収入は、事業収入が3,101万円、村からの受託金収入が206万円で、主な支出は、事業費が2,654万円、人件費と事務費が合わせて231万円でした。

平成25年度と同センター会員数は64名(平均年齢71・3歳)で、植木の手入れや草刈り・除草など総受注件数は688件でした。

▼ふれあい館

特別会計

平成21年12月に温泉の供給が再開した、しんと温泉ふれあい館。

平成25年度における開館日数は333日で、入館者数は11万5,143人でした。

この会計の収入は、入館料が3,643万円、手数料が908万円、村からの指定管理料が2,266万円で、収入総額6,844万円でした。

一方、支出総額は同額の6,844万円で、全額がふれあい館の運営費でした。

▼福祉センター特別会計

平成13年5月に障害者の自立支援などを目的に運営を開始した福祉センター「ささえの家」。この会計の収入は、村からの指定管理料など3,440万円でした。

一方、支出は、心身障害者デイサービス事業などの事業費が570万円で、人件費と事務費が合わせて1,899万円でした。

収入の予算額と決算額の差額については、平成26年度へ繰り越されます。

平成25年度は、自ら育てた花の販売事業を中心に順調に実績が増加し、一人当たりの作業工賃も増えました。

事業の概要

企画広報事業

- 安心カード設置事業
- しんと便利電話帳事業
- 災害時等要援護者支援事業
- 感謝状贈呈
- 広報紙第31・32・33号発刊
- 協議会ホームページ随時更新
- であい夢プロジェクト事業
- 福祉教育への協力

母親・父子・児童福祉事業

- 若年母子・父子家庭激励旅行
- 老人福祉事業
- ふれあい・いきいきサロン事業(21地区 244回開催)
- 敬老ががき励まし事業(小学生からお年寄りへ励ましの手紙を送付)

老人福祉事業

- ふれあい・いきいきサロン事業(21地区 244回開催)
- 敬老ががき励まし事業(小学生からお年寄りへ励ましの手紙を送付)

- 敬老会を村と共催
- 一人暮らし老人等サービス事業
- 配食サービス(延べ1,089食)
- 新春おせちサービス(保育園児からの手紙を添付)
- 保育事業
- 寝たきり老人及び在宅介護者等事業
- 寝たきり老人等布団丸洗い乾燥サービス(利用者延べ36名)
- 在宅介護者教室(介護者リフレッシュ事業(参加者32名))
- 小学校運動会老人招待事業(運動会へお年寄りを招待)
- 生きがい対策事業(花いっぱい運動への協力)

- 世代間交流事業(さつまいも栽培等)
- 障害福祉事業
- 健康教室を教育委員会と共催(6回延べ85名)
- 遺族援護事業
- 戦没者慰霊祭を村と共催
- 靖国神社参拝(参加者34名)相談事業
- 心配ごと相談・法律相談を月1回開設
- ボランティア事業
- 火災時における消防活動の支援に関する協定締結
- 応急手当普通救命講習会開催
- 東日本大震災支援活動(3回延べ51名)
- 大雪被害に伴う要援護者宅等安否確認及び除雪
- 歳末たすけあい事業
- シルバー人材見守り事業(下校時見守り 会員18名)
- 子育て支援事業
- 福祉機器貸付事業
- 寝たきり老人、身体障害者への介護負担の軽減になる介護用ベッド、車いすなどの介護用器具を無料で貸与
- 福祉団体活動援助
- 長寿会、更生保護女性会など6団体へ補助金を交付
- 介護保険事業
- 居宅支援事業(ケアプラン作成など)

平成25年度 善意銀行

平成25年度中に善意銀行へ寄せられた物品や浄財を寄付していただいた方々を紹介し、善意銀行運営状況を報告させていただきます(順不同、敬称略)。

【物品の部】

群馬テレビ愛の募金	スバル・フォレスト
市村信義(10区)	マッサージチェア
匿名	玄米
一倉富美子(13区)	紙おむつ、パット
綿貫浩志(4区)	電動ベッド
榛東さいう医院	紙おむつ、パット
金井友江(4区)	タオル
ココロ	タオル、石けん
根岸敏夫(5区)	電動ベッド
(有)ダイアナ取締役社長 趙栄日	
渋川遊技場組合長 木村秀盛	
	社協オリジナルポロシャツ30枚

【浄財の部】

榛東カラオケ愛好会会長 安田好男	30,000円
小野関守(13区)	100,000円
楽集センター親善ゴルフ	125,000円
匿名	28,006円
匿名	10,000円
匿名	3,000円
匿名	10,000円
岩田好治(12区)	100,000円
(株)オーケーコーポレーション	500,000円
産業祭福祉バザー売上げ	194,850円
産業祭マイ箸コーナーチャリティーボックス	8,243円
社協チャリティーゴルフ	66,684円
匿名	33,331円
匿名	30,000円
高橋一郎(18区)	100,000円
根岸敏夫(5区)	30,000円
(有)ダイアナ取締役社長 趙栄日	10,000円
渋川遊技場組合長 木村秀盛	10,000円
高橋久(17区)	10,000円
匿名	248,343円

交通安全会



お知らせします。

事業と活動の概要は、次に示すとおりです。年間を通じて、交通事故を未然に防ぐ各種事業に取り組みました。

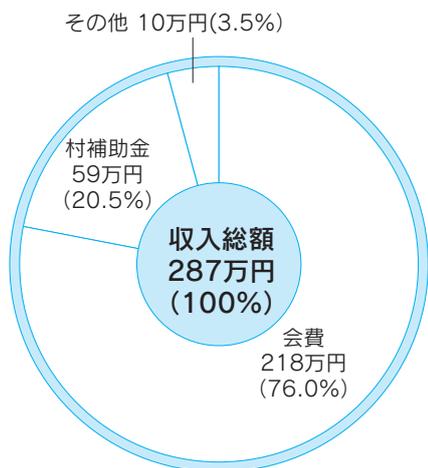
決算の状況は、左の円グラフに示したとおりです。歳入の中にある会費収入は、皆様のご家庭から納めていただいた年間5000円の会費のことです。村からの補助金は、58万8,000円となっています。

榛東村交通安全会は、村内の全世帯が会員となり、会員一人ひとりが自分たちの力で交通事故・交通違反の撲滅を図るために組織されているものです。

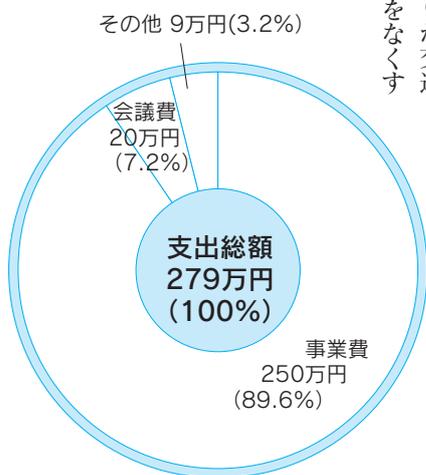
この交通安全会の平成25年度における活動と決算の報告について

平成25年1月から12月までの1年間における本村の人口10万人あたりの交通事故第一当事者数は、955人でした。これは、県内で3番目に多い人数でした。

今後も皆さん一人ひとりが交通安全を意識し、交通事故をなくすよう努めましょう。



※収入と支出の差額
8万円は次年度へ



主な事業

- ◆交通安全一斉街頭指導
- ◆交通安全夜間パトロール
- ◆交通安全街頭指導ならびに交通指導車によるモーニング広報
- ◆保育園・幼稚園親子安全教室
- ◆小・中学校交通安全教室
- ◆優良自動車運転者の申請取りまとめ(春・秋の計2回)
- ◆村づくり祭などの各種イベント開催時における駐車場などの整理
- ◆高齢者交通安全教室
- ◆カーブミラー清掃(村内全力所)
- ◆広報「やまゆり」の発行
- ◆高齢者宅へ「交通安全よびかけ」、「いきいきサロン」への訪問活動を実施

渋川交通安全協会から

「優良自動車運転者表彰」申し込みのご案内

渋川交通安全協会では、「平成26年度秋の優良自動車運転者」表彰候補者の取りまとめを次のとおり行います。各表彰基準に該当する方は、各区の交通安全理事(別表参照)にお申し込みください。

申し込み用紙も、理事にお尋ねください。

■受付期間：7月18日(金)まで

■表彰基準：平成26年6月1日現在で次の年数になる方

○旭日金冠章：40年以上無事故無違反の方

○金冠金章：30年以上無事故無違反の方

○金冠銀章：20年以上無事故無違反の方

○金章：15年以上無事故無違反の方

○銀章：10年以上無事故無違反の方

○銅章：5年以上無事故無違反の方

■費用：630円(無事故・無違反証明書代金)を添えて申請してください。

※申請後、受章の日までに交通事故・交通違反など法令違反を犯した場合は表彰されません。

▼お問い合わせは、役場総務課 54-2211内線255、または渋川交通安全協会(☎22-1125)へ

別表：各区の交通安全理事 (敬称略)

区-班	氏名	区-班	氏名
1区-3班	石川 一郎	12区-6班	蜂巢 実
2区-2班	岩田 俊彦	13区-1班	清水 武
3区-11班	岡野 哲也	14区-10班	片貝 恵一
4区-4班	齋藤 圭司	15区-7班	富澤不二夫
5区-3班	三俣 成美	16区-2班	石坂二三雄
6区-6班	湯浅 幸弘	17区-10班	田村 啓一
7区-6班	高橋 茂	18区-1班	狩野 鍬也
8区-4班	浅見 靖雄	19区-4班	齋藤 滋
9区-11班	牧口 利夫	20区-8班	石川 弘司
10区-2班	岩崎 誠	21区-7班	新井 守
11区-6班	高橋 武		

環境美化推進協議会



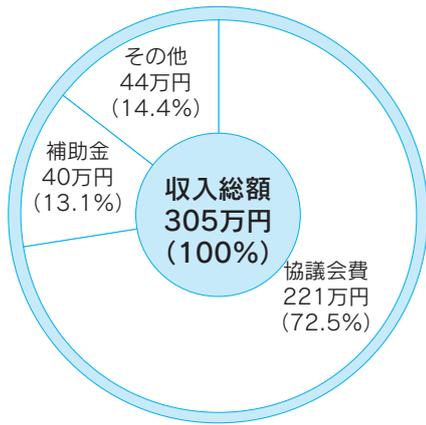
環境美化推進協議会は、村民の皆さんと協力して住みよい榛東村を創り上げていきます。

決算は、左の円グラフに示すとおりです。歳入の中の協議会費は、みなさんのご家庭から納めていただいた年間500円の協議会費です。補助金は、村から40万円となつていきます。

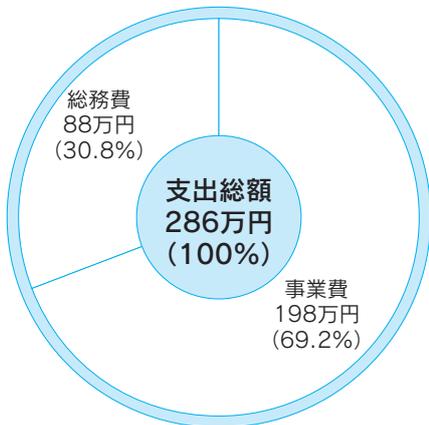
私たちは毎日、多くのものやエネルギーを消費して生活しています。この日々の生活に伴って、目に見えるところで、また見えないところで様々なごみが排出され続けています。このような課題を解決していくために、廃棄物の排出を抑制し、そのうえでリサイクルを推進していく社会、すなわち循環型社会への転換を図っていか

なければなりません。そこで渋川地区広域市町村圏振興整備組合では、容器包装リサイクル法にもとづき、ごみの分別収集を行っています。榛東村でも平成12年度からガラスビンやペットボトルの分別収集が開始されています。リサイクルを進め、循環型社会をつくるため、みなさんのご協力をお願いします。

環境美化推進協議会では、快適で住みよい地域社会の実現を図るため、自主的な組織活動を展開するとともに、村が実施する環境衛生行政を積極的に支援し、地域連帯のなかでの環境づくりに努めていきます。



※収入と支出の差額 19万円は次年度へ



図：資源ごみの自主回収量の推移 (単位：kg)



平成25年度団体別資源ゴミ収集実績 (単位：kg)

2区育成会	6,590	11区育成会	10,508
4区育成会	7,206	12区育成会	3,126
5区育成会	16,895	15区育成会	17,349
6区育成会	20,509	16区育成会	11,417
7区育成会	8,565	17区育成会	11,194
8区育成会	19,760	18区育成会	7,270
9区育成会	13,740	19区育成会	11,312
10区育成会	6,730	21区育成会	5,916
第20区地域環境リサイクル活動部			350
榛東村ボランティア連絡協議会			510
榛東ヤングホープスポーツ少年団			3,475
合計			182,422

資源ごみの分別回収にご協力を

資源ごみの自主回収における、平成25年度の収集実績は、前年度に比べ、8,606kg減少しました。現状では、ペットボトル・ビン類などの資源ごみが可燃や不燃ごみとしてゴミステーションに出されている様子がまだ見受けられます。資源ごみはごみではなく、様々なモノに生まれ変わる資源です。

資源ごみの自主回収における、平成25年度の資源ごみ回収は、前年度に比べ、8,606kg減少しました。現状では、ペットボトル・ビン類などの資源ごみが可燃や不燃ごみとしてゴミステーションに出されている様子がまだ見受けられます。資源ごみはごみではなく、様々なモノに生まれ変わる資源です。

月1回の資源ごみ回収は、もちろん、各区の子ども会・育成会などの団体が行っている資源ごみの自主回収を活用し、「リサイクルの促進・ごみの減量化」のために、村民皆さまのご協力をお願いいたします。

◆ 主な活動は ◆

- ◆ 粗大ごみ搬出立会い(年12回実施)
- ◆ 不法投棄ごみ一掃クリーン作戦
- ◆ 資源ごみ搬出立会(各回収日実施)
- ◆ 環境祭(エコフェスタ)の開催
- ◆ ゴミ収集計画の作成・配布など

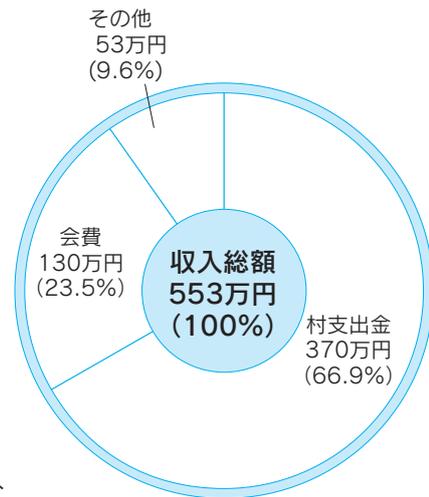
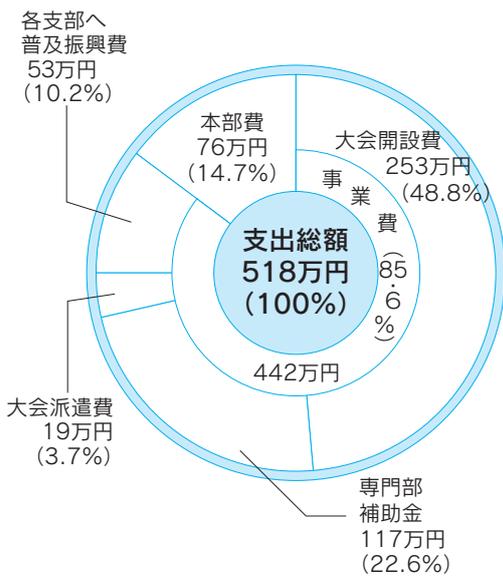
体育協会

『いつでもどこでもみんなですポーツ』を合い言葉に、村の体育協会では、毎年、各種のスポーツ大会を開催しています。

この体育協会の平成25年度における事業と決算の報告が、4月10日に行われた定期総会において承認されました。

収入と支出の状況は、下のグラフに示すとおりです。収入の中にある会費収入は、皆さんのご家庭から納めていただいた300円の年会費のことです。支出の中の大会派遣費は、郡や県大会などへの選手派遣費です。

各専門部へ補助金として117万円、各区の支部へ普及振興費として53万円を支出しました。



※収入と支出の差額 35万円は次年度へ

榛東村スポーツ推進委員名簿(敬称略)

区	氏名	区	氏名
1	深津 明	9	◎ 松下 誠二
2	酒井 覚	10	北田 直美
3	○ 岡本 直美	12	○ 南雲 昭吉
5	一倉 学	16	内田 典之
6	高橋 正子	18	堀川 信子
7	狩野 祐吾	19	萩原 敏夫

(注)◎：委員長 ○：副委員長

